2021年
2月号

ふれあいネットワーク
# やめ社協だより

発行●社会福祉法人八女市社会福祉協議会（八女市社会福祉会館内）〒834-0031 八女市本町599番地

## 地域介護予防サポーター養成講座を開催しました

▲新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度の一部講座を延期して２会場で実施しました。

八女市社会福祉協議会では、日頃からお互いに支え合う「互助」の取り組みを推進しながら、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる地域づくりを行っています。

今回、「互助」を育むために活動していただく、地域介護予防サポーター養成講座を開催しました。

参加者は熱心に受講され、地域介護予防サポーターの必要性をはじめ、運動実技や低栄養防止、口腔機能の向上等の重要性について理解していただき、自分自身の介護予防や今後の地域での活動の手法等を学ばれました。

今回の講座で、新たに22名のサポーターが登録されました。今後は、身近な地域での介護予防の実践・普及活動を行っていただきます。

## 赤い羽根キャッチフレーズ表彰式を行いました

赤い羽根キャッチフレーズは、共同募金を親しみのあるものとして感じ、自分たちが住む町で行われている様々な福祉活動を支えている募金であることを知っていただくため、毎年福岡県共同募金会の主催により、福岡県内の小・中・高等学校に募集案内を行っています。

今年度は、八女農業高等学校1年生の樋口（ひぐち）将輝（まさき）さん（写真中央）が「優秀作」を受賞されました。

また、多数の作品を応募いただいた八女農業高等学校（写真左）に「特別賞」が授与されました。

▲当日は共同募金会八女市支会の橋爪隆幸支会長から表彰状が手渡されました。

## ●福祉教育活動報告

## 三河小学校で福祉出前講座を開催

12月11日㈮、18日㈮、三河小学校3年生を対象に福祉出前講座を開催しました。

「聴覚障がい者との交流」では、八女聴覚しょうがい者協会と八女市手話専任通訳者の協力のもと、日常生活上の課題や手話について学びました。児童の皆さんは、手話でのコミュニケーションに目を輝かせ、当事者との交流では自分なりに表現を考え、自分の言葉を一生懸命伝えていました。

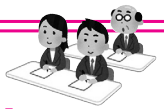
「車いす体験」では、車いすの取り扱いについて学習した後、校内に設定したコースを実際に走行しました。初めて乗る車いすと慣れない介助に戸惑いながらも、真剣に取り組んでいました。

授業を終えた皆さんからは、「一人では走行できない場所も多くあり、助けが必要な場合は、自分から声掛けして、手助けしていきたい」等の感想がありました。

普段の生活では気づかないことへの気づきや思いやりの大切さと、障がい者の理解を深める大切な時間となりました。

## ●福祉団体活動報告

## 八女市民生委員児童委員連絡協議会全体研修会が開催されました



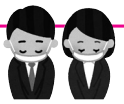
12月13日㈪、八女市民生委員児童委員連絡協議会全体研修会が開催されました。

最初に、「民生委員児童委員活動の現状と役割を考える」と題して、九州大谷短期大学教授の中村秀一先生に講義いただいた後、民生委員児童委員を代表して5名のパネリストによるディスカッションが行われました。

ディスカッションでは、「民生委員活動で喜びを感じたこと」や「活動に困っていること」、「自分にとっての民生委員児童委員活動」等について、活発な意見が交わされました。

いろいろな関係機関がつながることで住民を孤立させない仕組みづくりの重要性を再確認できた研修会となりました。

▲今年度はコロナ禍に配慮し、旧町村エリアの民生委員児童委員には動画配信し、会場を分散して開催されました。



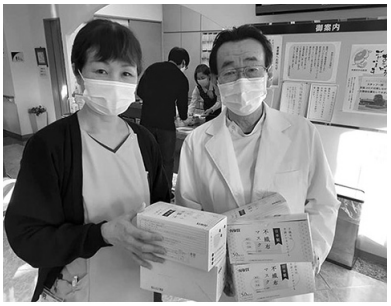
## ハビックス株式会社様より不織布マスクを寄附いただきました

ハビックス株式会社(本社：岐阜県岐阜市)様より不織布マスク5、000枚を寄附いただきました。

代表取締役社長の吉村和彦様は黒木町出身で、「コロナ禍の中、故郷である黒木町の高齢者や医療機関等の役に立ちたい」との想いから、八女市社会福祉協議会黒木支所に不織布マスクが贈られました。

寄附いただいた不織布マスクは、黒木町内の医療機関や介護施設等にお届けしました。

ありがとうございました。



# ●小地域福祉活動報告

## 移送サービス運転ボランティア「一寸奉仕」研修会が開催されました

交通弱者と呼ばれる方々へ通院等の支援を行う「移送サービス事業(福祉有償運送)」。その運転業務の担い手である黒木町の運転ボランティア「一寸奉仕」の会員19名を対象に12月8日㈫、八女市黒木地域交流センター「ふじの里」にて研修会を開催しました。

今回は、利用者の方々にコロナ禍でも安心してご利用いただけるよう、八女市役所の新型コロナウイルス対策係と黒木支所の保健師を招いて「新型コロナウイルス感染予防の留意点」をテーマに、具体的な場面に応じた感染防止対策等の説明がありました。

研修会を通して、運転ボランティアの皆さんは、重症化しやすい高齢者や持病を抱える方々が利用されていることを自覚し、感染防止対策の徹底を再確認されました。

## 運転ボランティアの樋口俊朗さんへ感謝状を贈呈しました

移送サービス運転ボランティアとして長年活動いただいた樋口俊朗さん(写真右下)に、八女市社会福祉協議会より感謝状を贈呈しました。

①高齢化や過疎化といった、「環境の変化」や「自身の心身上の変化」(歩行が不安定、認知症等)、②老老介護や育児と介護を同時に担うダブルケア等、「家族のライフスタイルの変化」から、公共交通機関の利用や家族等の支援が難しくなり、交通弱者となられる方々も増えています。

そのような方々の外出の支援を担っている黒木町の「移送サービス」は、住民による運転ボランティアで成り立っています。

樋口さんは、運転ボランティア「一寸奉仕」の会長としてもご活躍されました。その功績を讃えるとともに、深く感謝の意を表します。

ありがとうございました。

# 八女市社会福祉協議会では新たに居住支援法人事業を行います

## 1　居住支援法人って何？

居住支援法人とは、住宅セーフティーネット法に基づき、居住支援を行う法人（※住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給促進に関する法律第４０条に規定する法人）として、都道府県が指定するものです。

様々な理由により、住まいに課題を抱える人たちが、保証人や緊急連絡先がない、家賃・費用の滞納や孤独死のリスク等から、住まいを確保できないケースが八女市内でも増えています。

このような状況を受け、令和２年１２月２４日㈭、八女市社会福祉協議会は福岡県から「住宅確保要配慮者居住支援法人」として指定を受け、現在八女市にお住まいの高齢者及び身体、知的、精神障がい者をはじめ、子育て世帯や外国人、生活困窮者、建物火災等により住まいにお困りの方を対象に「住まい」と「暮らし」を支援することで、民間賃貸住宅等への円滑な入居を図っています。

## 2　どのような支援をするのですか？

**（１）入居前支援**

①入居相談・支援（物件探し等）及び保証人紹介

**（２）入居中支援**

①日常生活相談・支援
②電話による安否確認
③訪問による見守り
④日常的金銭管理・財産管理（※社協が実施する日常的金銭管理事業及び成年後見制度の利用につなぎます）

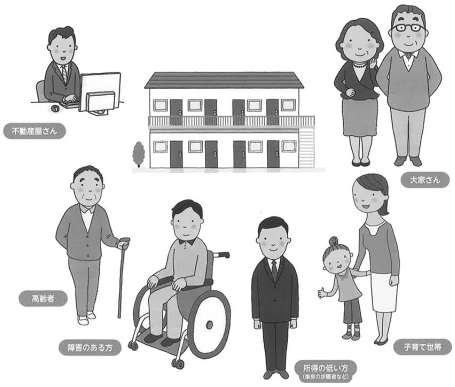
**（３）退居後支援**

①家財・遺品整理
②死後事務（葬儀の手配等）

### ●住宅確保要配慮者とは･･･

法律で定める者

① 高齢者
② 障がい者
③ ひとり親世帯
④ 外国人
⑤ 生活困窮者　など




## 3　どこに問い合わせしたらよいですか？

**●居住支援法人　八女市社会福祉協議会**
**●相談日時**：月曜日～金曜日　8時30分～17時15分
（土日祝日、12月29日～1月3日は除く）
**●電話**：0943-23-0294　FAX：0943-23-0242

# 生活支援ボランティア募集

八女市社会福祉協議会では、令和3年度から市内にお住まいの一人暮らし高齢者や高齢者世帯をはじめ、心身に障がいがある方等を対象に、ゴミ出し等の生活支援サービス事業を実施します。

今回、その活動を担っていただく(有償)ボランティアを募集します。ご自身の空いている時間や活動できる範囲でご活躍いただけます。

ぜひ、この機会に登録してみませんか？まずは、お気軽に八女市社会福祉協議会本所・各支所にお問い合わせください。

**●お問い合わせ**

本　　所　☎23-0294
上陽支所　☎54-3629
黒木支所　☎42-2131
立花支所　☎37-0036
矢部支所　☎47-3123
星野支所　☎52-3165

## ●生活支援コーディネーター（地域支えあい推進員）報告　矢部地区

矢部地区では、平成29年度から買い物支援の取り組みとして地元商店の協力をいただきながら、矢部支所（ゆいのもり）の一角で臨時店舗を開いています。

昨年10月末に地元商店の事情により臨時店舗を一時閉店していましたので、利用者からは「臨時店舗がないと買い物に困る」「いつになったら再開するのか」といった声が聞かれました。

他の地元商店や村内へ来られている移動販売業者に協力の相談をしたところ、「住民の皆さんが困っているなら、是非協力したい」と快諾していただき、12月1日㈫にリニューアルオープンしました。

臨時店舗は、毎週火曜日と木曜日（祝日を除く）に実施し、主に食料品（野菜・果物・菓子類・弁当等）・日用品・衣類等を取り扱っています。

今後は、住民の方やゆいのもり利用者をはじめ、隣接している診療所や歯科診療所を受診された方の待ち時間に、皆さんでおしゃべりされたり、くつろいでいただける「つどいの場」の一環として、継続した運営についても検討していきます。

皆さん、お気軽にご利用ください。

▲オープン当日は、ゆいのもり利用者や近隣の方にも買い物に来ていただき、大変喜ばれました。

## ●福祉生活支援室「ほっと館やめ」からのおねがい

# 自宅に眠っている食品を募集しています

「ほっと館やめ」では、「今日明日の生活に困り、数日間何も食べていない」といった方や災害等により被災された方に対して、数日分の食べ物を提供する等、生命維持のための緊急的な支援として、フードバンク事業を実施しています。

現在、八女市においてフードバンク事業に対する需要が日々高まっており、食品が不足しています。

皆さまのご家庭にある食品のうち、消費しない食品の寄附に対するご協力をお願いします。

食品の寄附は、福祉生活支援室「ほっと館やめ」、または、八女市社会福祉協議会本所、各支所にて受付します。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いします。

### 募集している食品

**①主食系**：カップ麺、乾麺（インスタントラーメン、うどん、パスタ）

**②副食系**：レトルト食品（レトルトカレー、みそ汁、スープ、丼物等）缶詰、のり、ふりかけ

**③その他**：野菜類（長期保存可能なもの）、お菓子、冷凍食品等

※賞味期限が1ヶ月以上あるものを募集します。

▲現在、写真のとおり提供できる食品が不足しています。

## 社協とコラボ　あったかマスク事業

「社協とコラボ　あったかマスク事業」として、株式会社ふくろう及び個人ボランティアをはじめ、ほっと館やめ利用者の皆さんとマスクづくりを行いました。

完成したマスクと市民の方から寄附していただいた手づくりのマスクをほっと館やめのチラシと合わせて梱包し、年末から株式会社ふくろうの店舗（龍ヶ原）にて食品等を購入していただいた方へ無料配布を始めました。

今後も引き続き、ほっと館やめでのマスクづくりやマスクの寄附を受け付け、定期的に配布を行う予定です。

### ３月の行事予定

●３月１３日(土)　笑福(えふく)クラブ親の会（不登校・ひきこもり親の会）定例会
１３：３０～

●３月１６日(火)　お料理教室
１０：３０～

（※3密対策を十分にとります。新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては中止になる可能性があります。）

### 精神対話士による無料相談会（※毎月第２土曜日・第４木曜日）

●面談日：３月１３日(土)・３月２５日(木)
13:30～15:30

（※事前予約制となっております。下記までお電話ください。）

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては中止になる可能性があります。

## ほっと館やめ(上陽)から吉田 祥吾さんの講演報告

１２月１２日(土)、不登校親の会（ひまわりの会）主催による吉田祥吾氏のコンサート講演会が（上陽町）地域福祉センターで行われ、不登校の子どもを持つ親御さんや関係者等、約３０名が参加されました。

吉田さんは、「学校に行かないから学ばない」ではなく、「行かなくても学ぶことで自分の未来を豊かにしてください」「少しでも状況を受け入れることができたら不登校は卒業できる」ことを自身の体験談として話され、親御さんの中には涙ぐんで聞き入られる方もいました。

この講演を通じて、改めて「学ぶこと」の本質を考えさせられた講演会でした。

（※右記のＱＲコードよりほっと館やめホームページをご覧になれます。）

お問い合わせ
ほっと館やめ
☎23-7777　携帯090-6893-5701
メールアドレス：hottokan@road.ocn.ne.jp

ほっと館やめ（上陽）
☎24-9820　携帯090-7457-4053
メールアドレス：hottokanjyoyo@gaea.ocn.ne.jp

※ほっと館やめでは、✉メールでの相談も受付けています。お気軽にご活用ください。

# 地域献血のお知らせ

## 愛の献血　たすけあい運動

皆さまのあたたかいご協力をお願いします

**〔献血の基準（400mℓ献血の場合）〕**

- **年齢**：男性 17 ～ 69 歳　女性 18 ～ 69 歳
  ※ 65 歳以上の献血については、
  60 ～ 64 歳の間に献血経験がある方に限ります。
- **体重**：男女とも 50kg以上

●**岡山地区：２月２５日（木）**
会場：八女市室岡公民館
10時～11時30分／12時30分～15時30分

●**忠見地区：３月８日（月）**
会場：株式会社　熊谷光玉園
10時～11時30分／12時30分～15時30分

●**立花地区：３月１６日（火）**
会場：立花市民センター
10時～12時／13時～15時30分

●**黒木地区：３月１９日（金）**
会場：黒木地域交流センター「ふじの里」
10時～12時30分／13時30分～15時30分

●**上陽地区：３月２５日（木）**
会場：八女市農業活性化センター
10時～12時

●**上妻地区：３月２５日（木）**
会場：八女市総合体育館
14時～16時

●**三河地区：３月２９日（月）**
会場：八女市立三河小学校
10時～12時

●**長峰地区：３月２９日（月）**
会場：マンガ倉庫八女店
14時～16時

●**お問い合わせ**：八女市献血推進協議会
（八女市社会福祉協議会内）☎23-0294

※コロナ禍でも、毎日約 3,000 人の患者さんが輸血を必要としています。尊い命を救うために、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

## 新型コロナウイルス感染症の影響による一時的な生活資金の特例貸付に関するご案内

福岡県社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業や失業等により生活資金でお悩みの方に、生活福祉資金の特例貸付を実施しています（※貸付には審査があります）。貸付に関するご相談及び申込受付は八女市社会福祉協議会で行っています。

１月２０日㈬現在の実績は以下のとおりです。

◆相談件数５９４件
◆申込件数４６１件

**資金内容内訳**
緊急小口資金266件／総合支援資金195件

◆フードバンクによる食品提供についての相談にも対応しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

●お問い合わせ
八女市社会福祉協議会　☎ 23 - 0294
各支所でも相談・申込を受付けております。

八女市社会福祉協議会

## 福祉総合相談センター

お気軽にご相談ください（窓口でのご相談もできます）

| | |
|---|---|
| 本　　所（八女市社会福祉会館内） | ☎ 23 - 0294<br>携帯090-8661-3684 |
| 上陽支所（八女市地域福祉センター内） | ☎ 54 - 3629 |
| 黒木支所（地域交流センターふじの里内） | ☎ 42 - 2131 |
| 立花支所（立花総合保健福祉センターかがやき内） | ☎ 37 - 0036 |
| 矢部支所（総合福祉団地ゆいのもり内） | ☎ 47 - 3123 |
| 星野支所（星野総合保健福祉センターそよかぜ内） | ☎ 52 - 3165 |

困っているけど、どこに相談していいかわからない。
そんな時は、福祉総合相談センターまでご連絡ください。

## 聞こえる安心、防災ラジオ

八女市の防災等緊急情報はＦＭ八女【80.1 ＭＨｚ】を通じて放送します。

リサイクル適性Ⓐ　環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

# 相談無料 2月 3月 各種相談のお知らせ 秘密厳守

| 開催日 | 社協本所<br>社会福祉会館<br>TEL２３－０２９４ | 立花支所<br>総合保健福祉センター(かがやき)<br>TEL３７－００３６ | 黒木支所<br>地域交流センター(ふじの里)<br>TEL４２－２１３１ | 上陽支所<br>地域福祉センター<br>TEL５４－３００３ |
|---|---|---|---|---|
| | 心配ごと相談<br>第１・３・５水曜日<br>(13：30～16：00) | 心配ごと相談<br>第２水曜日<br>(9：30～12：00) | 心配ごと相談<br>第３水曜日<br>(9：30～12：00) | 心配ごと相談<br>第４水曜日<br>(13：30～16：00) |
| 2月 | ３・１７日 | １０日 | １７日 | ２４日 |
| 3月 | ３・１７・３１日 | １０日 | １７日 | ２４日 |
| | 無料法律相談(要予約)<br>第２金曜日<br>(13：30～16：00) | | 無料法律相談(要予約)<br>第３金曜日<br>(13：30～16：00) | 無料法律相談(要予約)<br>第４金曜日<br>(13：30～16：00) |
| 2月 | １２日 | | １９日 | ２６日 |
| 3月 | １２日 | | １９日 | ２６日 |
| | 司法書士相談<br>第３金曜日<br>(13：30～16：00) | | 司法書士相談<br>第２金曜日<br>(13：30～16：00) | |
| 2月 | １９日 | | １２日 | |
| 3月 | １９日 | | １２日 | |

相談窓口については、ご都合のよい会場へお越しください。

## 香典返し寄附

ご寄附ありがとうございました

令和２年12月11日～令和３年1月15日届

寄附金は、地域のサロンやボランティア活動等、地域の身近なところで行われる福祉活動に大切に使わせていただきます。

### ■社協本所受付分

○忠見南　松本　晋治　様
（亡母　松本ミトリ　様）
○稲　富　伊藤　康博　様
（亡母　伊藤ヒロ子　様）
○下津江　牛島　晴文　様
（亡母　牛島マユミ　様）
○龍ケ原　内野　昌遙　様
（亡妻　内野　文子　様）
○山　内　富山　幸男　様
（亡母　富山サチエ　様）
○上小原　堤　広子　様
（亡夫　堤　國弘　様）
○山　内　北島　好高　様
（亡母　北島恵美子　様）

### ■黒木支所受付分

○上北本分　大塚　員矢　様
（亡義父　吉本登志丸　様）
○本分中央　酒井　数子　様
（亡夫　酒井　安彦　様）

○谷蓮輪　古賀　英昭　様
（亡姉　古賀　信子　様）
○下　名　島　美智子　様
（亡夫　島　博幸　様）
○大　淵　元村　泉　様
（亡父　元村　伊吉　様）
○大淵中央　森　広義　様
（亡母　森　ヒトエ　様）
○上北本分　栗山　健一　様
（亡母　栗山スズエ　様）
○田　本　緒方　龍弘　様
（亡母　緒方タツエ　様）
○神露淵　徳永　実俊　様
（亡母　徳永チエコ　様）
○栄　町　穴見ヨシエ　様
（亡夫　穴見　俊一　様）
○原　鍋田ヨミ子　様
（亡夫　鍋田　到　様）
○北大淵　堀川　祐利　様
（亡伯父　堀川　光記　様）
○馬　場　井手ヒサヨ　様
（亡夫　井手　兼人　様）
○湯辺田　加藤　大地　様
（亡祖母　加藤ムツエ　様）
○上鹿子尾　宮園　秀喜　様
（亡父　宮園　一男　様）

### ■立花支所受付分

○江　後　中村　厚博　様
（亡妻　中村　洋子　様）
○樋ノ口　持丸志津子　様
（亡夫　持丸　稜也　様）
○樋ノ口　松崎　修　様
（亡母　松崎　幸子　様）

### ■矢部支所受付分

○日　出　栗原　英喜　様
（亡妻　栗原久美子　様）
○横　手　楠　誠　様
（亡母　楠　ヒサノ　様）

### ■星野支所受付分

○小野１区　石橋キヌエ　様
（亡夫　石橋　良兼　様）
○椋谷２区　山科　武喜　様
（亡妻　山科　喜嘉　様）
○星野３区　田中　洋子　様
（亡夫　田中龍之助　様）
○小野２区　山下　正廣　様
（亡義母　山口ウラエ　様）
○小野１区　石橋　博之　様
（亡母　石橋トリエ　様）

## 一般寄附

○上北本分　城後ナオ子　様

## 物品寄附

○藤　木　木下ナミ子　様
抹茶入りティーパック茶　30袋
○ハビックス株式会社　様
不織布マスク　5,000枚

本会へのご寄附は、確定申告をされることにより、税額控除が受けられます。

「やめ社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。